



避難訓練・水害

今回は、水害を想定した訓練でした。学校のすぐ西側に板櫃川が流れています。板櫃川の上流には河内貯水池がありますので、大雨の時には放流されることがあります。放流が行なわれると水量が一気に増えます。学校周辺の雨の量が少なくても、貯水池周辺に大雨が降ると、増水し場合によっては川が氾濫することも考えられます。

今回は、垂直避難を行いました。増水に備えて、高い場所への避難です。

さて、皆さんに考えてほしいことが2つあります。

1つ目、学校にいるときに洪水などの水害が起こり、今回のように避難をしたとします。避難した後、どうしたらいいのでしょうか。家に帰ることができるのだろうか。交通機関は動いているのだろうか。自宅の周辺はどうなっているのだろうか。家庭との連絡手段はあるのでしょうか。答えはありません。様々な状況を考えてみてください。一人一人違うはずですよ。

学校にしばらくいなければならぬとしたら、どうしたらいいのでしょうか。トイレは使えるのでしょうか。落ち着くまでどこにいたらいいのでしょうか。長時間になったときにどうすればいいのでしょうか。

2つ目です。学校以外の場所にいたらどうするのか。お買い物の最中、遊びに行っているとき、自宅にいるとき。

最優先は、命を守ることです。自分の命を守るためにどうすればいいのかを判断の基準にしてください。今回の水害の避難訓練に関して、いくつかの課題を書きました。災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。まずは、こんな時にどうなるだろうかと自分なりに課題を考えてください。そして、課題の答えを見つけてください。

北九州市のハザードマップをぜひ見てください。



学校周辺のハザードマップです。ちょっと古いので、まだ北九州中央高等学園は記載されていませんが、板櫃川は3時間の予想雨量が、352mmを超えると、洪水などが起こる可能性があります。学校周辺は洪水による浸水想定区域で、0.5m~3mの浸水が予想されていますので、校舎の1階から2階は水が来る可能性があります。また、川沿いは、地面が川の水で削られることが予想されています。

ハザードマップには、洪水・土砂・津波・高潮などの災害に関する情報が載っています。学校周辺だけではなく、自宅周辺や通学路のハザードマップを見て、危険な箇所を知っておくことは災害から命を守ることに繋がります。

北九州市内のハザードマップにアクセスする URL
<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/I3801096.html>

前期産業現場等における実習(6月8日(月)~19日(金))

前期実習が近づいてきました。すでに、実習先での面接を終えた人もいます。実習に向けた目標は決まっていますか。2年生にとっては、2回目。3年生は最後の定期実習です。1年生は校内での実習となります。今後、事前学習を進め6月3日(水)は通勤練習。6月4日(木)は実習出発会となります。梅雨の時期が近づき、じめじめした季節となります。気温も高くなってきます。身体を暑さになれさせることも大切です。睡眠、食事、休養など健康管理を意識して過ごしていきましょう。

実習関連のスケジュール

- 6月3日(水) 通勤練習
- 6月4日(木) 実習出発会
- 6月8日(月) 前期産業現場等における実習
~6月19日(金)
- 7月1日(水) 実習報告会

保護者の皆様へ

7月1日の実習報告会へのご参加くださいますようお願いいたします。生徒一人一人が実習の報告をします。様々な職場からの報告が行われます。進路を考える一助にもなるかと思います。